



関ひろみ通信

発行責任者：さいたま市議会議員 関ひろみ [公明党市議団控室] さいたま市浦和区常盤6-4-4

さいたま市議会 令和8年6月定例会報告

さいたま市議会6月定例会が、6月3日から6月26日までの24日間の会期で開催され、補正予算案を議決致しました。

高齢者・障がい者への事業継続支援金



高齢者・障がい者施設への事業継続支援金

保育所・幼稚園等への事業継続支援金

物価高騰の負担を軽減 未来を守る継続支援

物価高騰の負担を軽減するため、高齢者・障がい者施設、保育所・幼稚園等に対して、事業継続に向けた支援金を給付。

【スケジュール】 令和8年9月以降 支援金給付

企業自動化、省人化、設備投資補助金



最新技術で業務効率化！
デジタル化・自動化を
強力支援。

人でしかできない
創造的な仕事を！
スキルアップと負担軽減。

設備投資で競争力強化！
企業の成長と
地域経済の活性化。

市内で事業を営む企業に対し、省人化・省力化・業務効率化に資する設備の導入・更新に要する経費の一部を補助。

【スケジュール】 令和8年 9月 申請受付
令和8年 10月～ 補助金交付

物価高騰・資材不足から市民生活と地域経済を守る

緊急要望を清水市長へ提出

現場から届いた切実な声

- ・燃料費高騰に留まらず、原材料不足による事業の操業停止の危機
- ・資材高騰による生活環境の悪化、農業経営の継続困難への不安

5つの重点要望項目

- 1.水道料金減免期間の延長：現在実施している水道基本料金の減額措置を継続・延長する。
- 2.学校給食の質・量の確保と保護者負担の抑制：食材費高騰による給食の質低下や保護者負担を防ぐ財政措置を行い、安全・安心な給食を提供する。
- 3.生活弱者への支援強化：低所得世帯や子育て世帯へ、実効性の高い生活支援を行う。
- 4.「資材不足・高騰」臨時対策の創設：中小企業への融資拡充や、コスト増・代替資材確保への補助制度を設ける。
- 5.相談体制の強化とプッシュ型情報発信：ワンストップ相談窓口を充実させ、必要な支援情報を速やかに届ける。

「5つの重点要望項目

市議会議員から市長への緊急要望



学校の防火対策・避難訓練の抜本的見直しを申し入れ

他自治体の小学校で発生した想定外の火災（避難経路が使えず児童が負傷）を教訓に、さいたま市の子どもたち約10万人の命を守るため、6月24日竹居教育長へ5項目の緊急申し入れを行いました。

1. 「ブラインド型避難訓練」への転換
2. 準備室・物置等の電気機器緊急総点検
3. 防災製品への切り替え推進
4. 退避スペース（ひさし・ベランダ等）の確認
5. 教職員の初動対応力の向上



市議会定例会・委員会報告

子ども文教委員会 審査報告



子どもたちの未来と教育環境を守るため、付託された議案5件について慎重に審査を行いました。（一部抜粋）

児童福祉施設の設備・運営基準条例の一部改正

多様な支援ニーズ（発達特性、医療的ケアなど）を持つ子どもたちが増える中、保育現場に理学療法士や作業療法士などの専門職を配置できる「みなし保育士」の拡充について議論を交わしました。

【採決結果】

起立多数をもって原案のとおり可決されました。

令和8年6月定例会より、子ども文教委員長⇒まちづくり委員長に就任！

「水害対策」



まちづくり委員会・テーマ「まちづくりにおける水害対策」

激甚化する気象災害からさいたま市を守るため、委員会では「まちづくりにおける水害対策」をテーマに掲げました。

河川氾濫や内水氾濫のリスクが高まる中、市が推進する「流域治水」や新「内水ハザードマップ」を地域で活用し、防災意識の向上と浸水に強いまちづくりを一刻も早く進めてまいります。



皆様の声が「カタチ」になりました！

櫛引町2丁目住宅街、児童の通学路にも関わらず車がスピード出しながら走行し危険とのお声が住民からありました。現場を確認し教育委員会へ相談。グリーンベルトの塗装を行い早急に対応いたしました。



皆様のご意見・ご要望を関ひろみまでお気軽にお聞かせください。